

学校名 本巣郡本巣町立本巣小学校  
所在地 岐阜県本巣郡本巣町文殊179番地  
電話 0581-34-2011

## 1. 本校の概要

本校は、北には古田織部ゆかりの山口城址や文殊の森、西には蛭がとびかう根尾川や席田（むしろだ）用水、すぐ東にそびえる大平山等、豊かな自然に囲まれた中に位置している。

本校の図書館教育には長い歴史があり、読書への関心を高め、豊かな心を育む読書指導や、図書館の使い方を学び、主体的に学習する利用指導等が工夫されてきた。

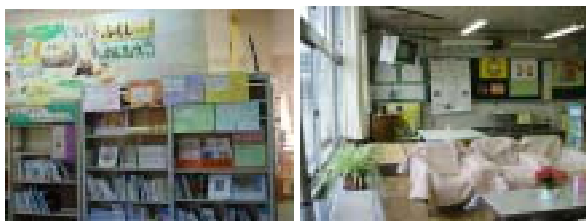
## 2. 本校の実践の概要

### (1) 本校の実践の特色

「進んで図書館を利用し、学習や生活に生かすことができる子の育成」を目指して、資料作りや環境整備、図書館行事等を充実させてきた。

進んで学習や読書ができる環境作り

学習情報センターとしての機能を高めるために、本の配架を見直し、地元の資料の充実を図ったり、環境・福祉・平和等の課題に応じたコーナーを設置したりしている。



[環境・福祉コーナー]

[低学年図書室]

また、「図書館は子どもの心のオアシスでもありたい」との願いから、夢のある経営を心がけている。特に低学年図書室には、畳やソファを設置するなど、温かみのある空間作りを目指している。

個人の読書記録のファイル化

新規購入図書からバーコード化を進めている。これを機会に、個人の読書記録を分

かりやすくするために個人ファイルを作成することにした。

各学年の発達段階も考慮し、3年生以上は借りた本の分類に応じた色



の短冊に本の題名を記入し、一口感想を台紙に書くことにした。このことにより図書の分類に対する理解が以前より増した。

推薦図書の選定と「すいせん図書の木」

職員と子どもたちの意見、教科書の関連を考慮し、低学年は20冊、中・高学年は10冊の推薦図書を選定した。さらに、読

んだ冊数に応じて黄緑色の葉、緑色の葉、読みきったら特産の柿の実を「すいせん図書の木」に貼り、図書委員会から手作り菜も贈ら



れるようにした。このように、読書に親しむ態度を認める場を設けることによって、読書意欲を高めている。

### (2) 家庭との連携、地域との連携

地域の読み語りボランティアの活用

毎週火曜日15分の「ふれあいタイム」と6月と11月の図書館祭りで、低学年図書室と図書館の両方で読み語りをしてもらっている。手作りのエプロンシアターやパタパタ絵本は、大好評である。



保護者への図書館開放及び本の貸し出し  
保護者に夏休みの利用を薦めている。

## 3. 今後の課題

(1) 本の検索や貸し借りを一層スムーズにするために、全図書をバーコード化したい。

(2) インターネットの利用も進め、「学習センター」としての機能を充実させたい。

